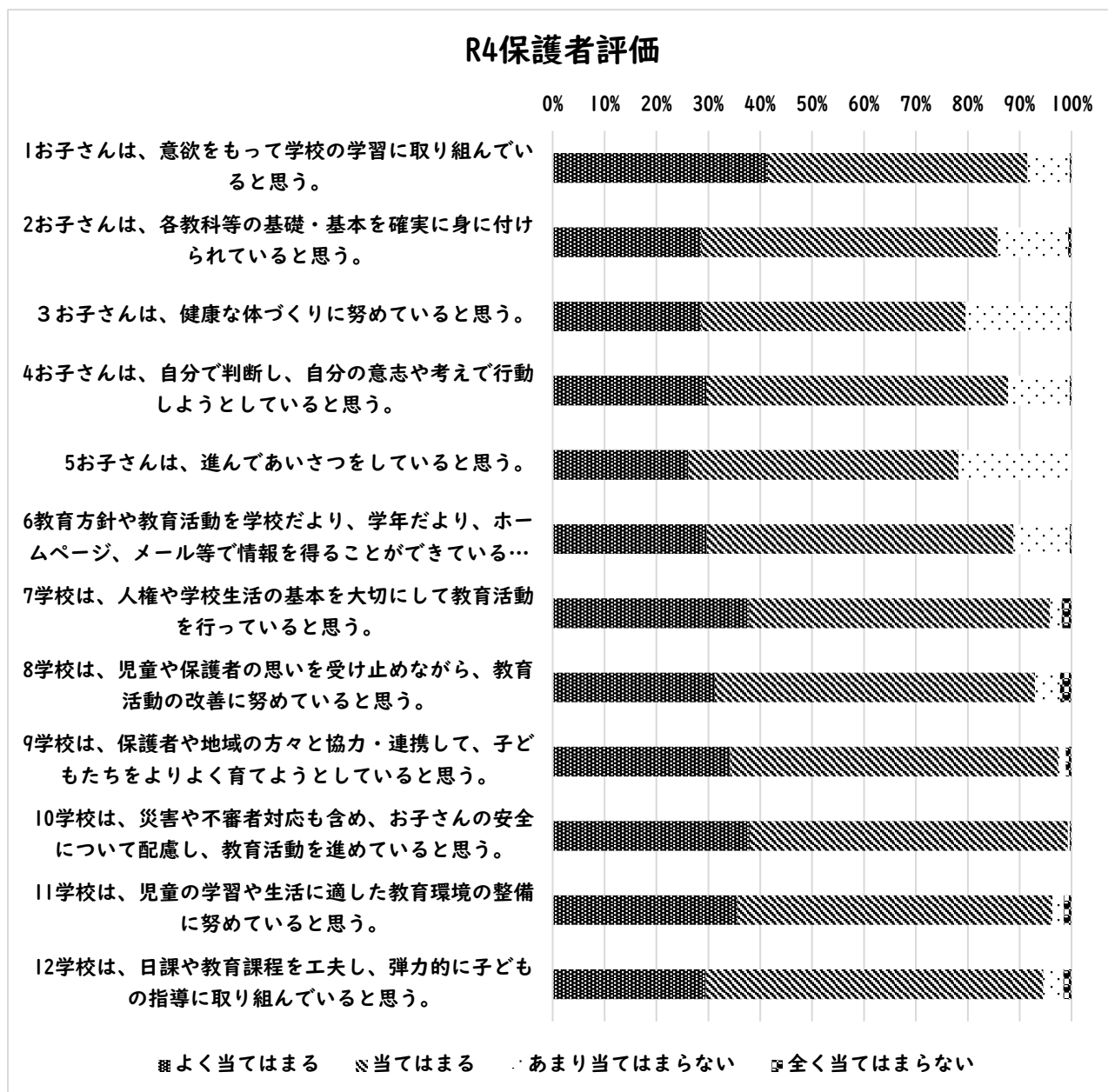


## 令和4年度 学校評価報告

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動へのご理解、ご協力をいただき、ありがとうございます。今年度実施いたしました学校評価において、多くの保護者の皆様にご協力を得られたことを大変うれしく思っております。今後も、この結果を様々な教育活動に生かしてまいります。

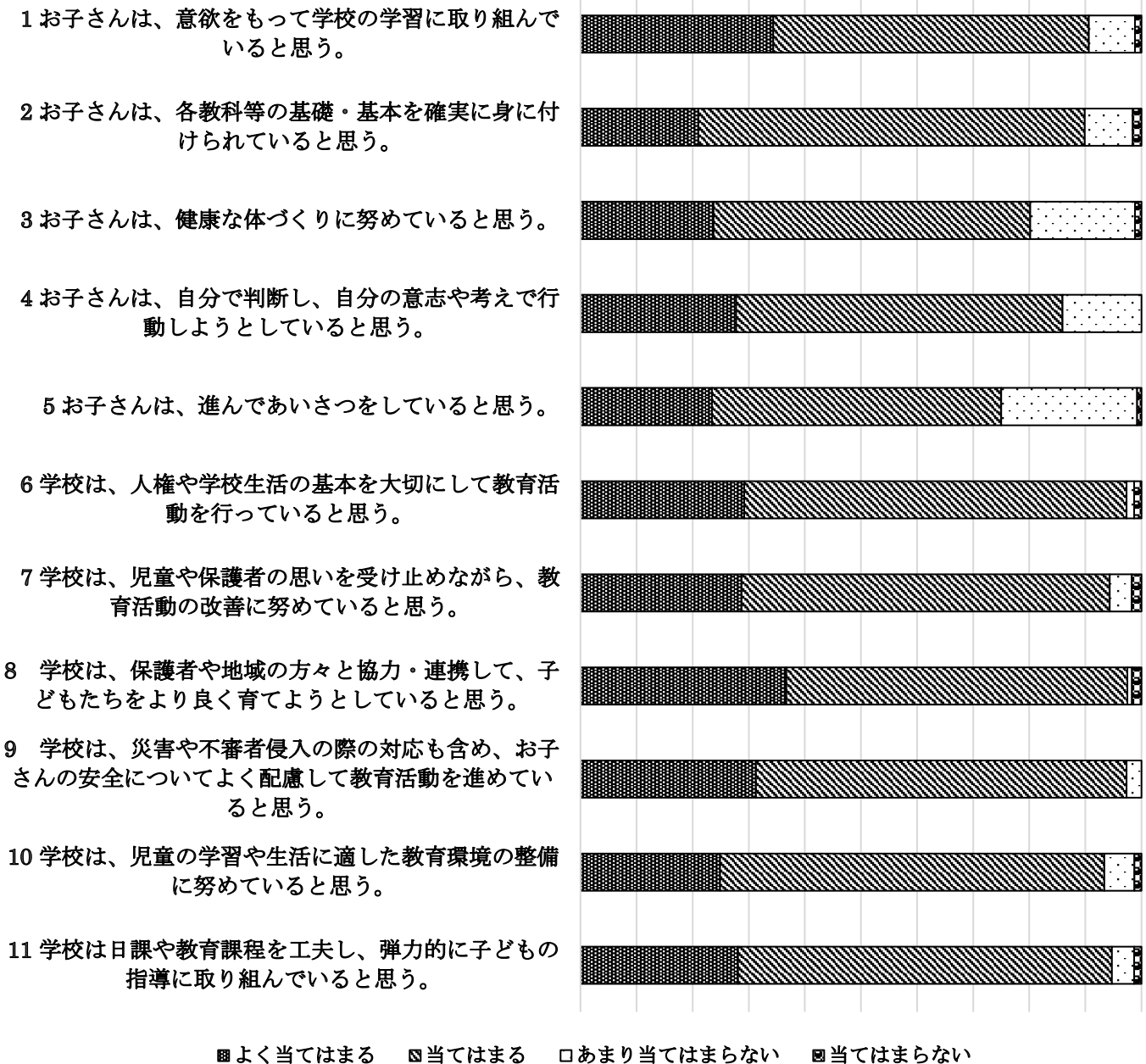


## &lt;保護者の方々の主なご意見&gt;

- 毎日楽しく学校に通えているのは、先生方のおかげだと思っています。いつも本当にありがとうございます。
- 作文の一人称（ぼく・わたし）について、日本語だとジェンダーが分けられてしまう点を、どう指導していくべきなのか気になっております。
- 保護者が教室に立ち寄りやすい雰囲気での子どもの学校での様子を知ることができありがたいです。
- さまざま危惧することはありますが、学校HPやSNSを活用した情報発信があれば、もう少し子供達の様子や学校の取り組みが保護者や地域の方々に伝わると思います。
- 意欲を尊重してくれるので、色々なことにチャレンジし経験を積むことができ感謝しています。困ったことがあったら先生に相談でき、安心できる環境です。学習は、基礎基本を復習できる時間や宿題を増やして欲しいです。
- 遠方への遠足など、もう少し行事を積極的に行って欲しいです。

## R3保護者評価

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

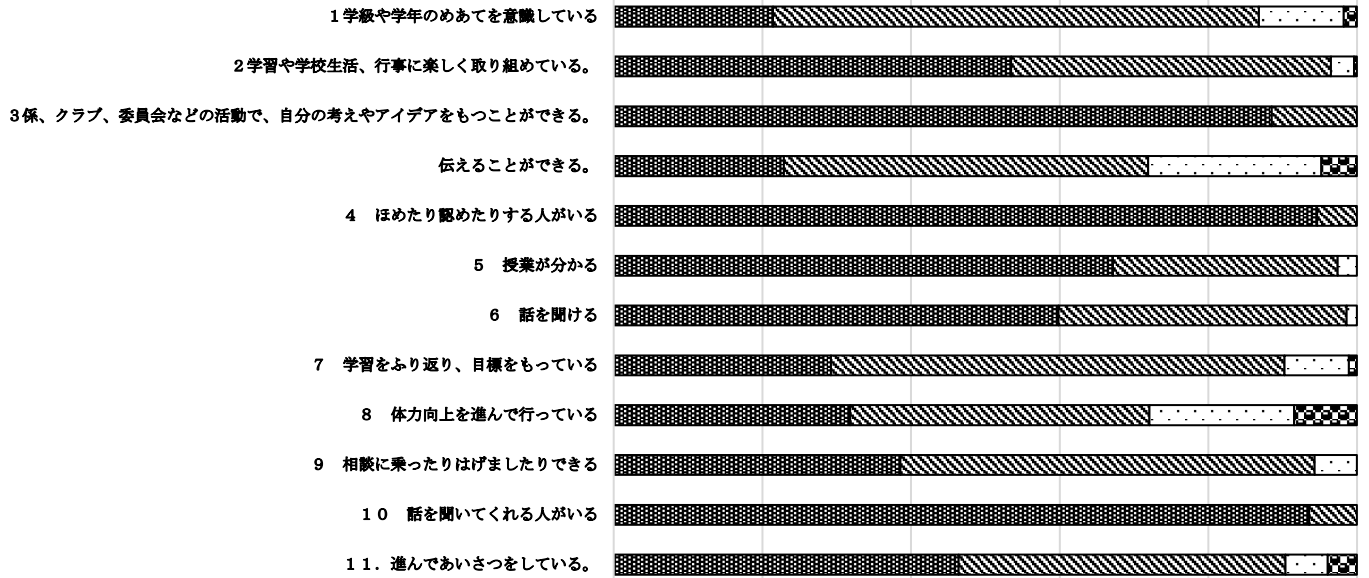


### <昨年度の保護者アンケート結果との比較から>

- 全体を通して、「よく当てはまる」、「当てはまる」の回答を多くいただきました。本校の教育活動にご理解・ご協力をいただいたことに感謝するとともに、引き続き、誰もが安心して過ごすことのできる学校づくりを目指します。
- 意欲をもって学習に取り組んでいるという項目では、「よく当てはまる」という回答が、昨年度に比べ約10%多くなっています。
  - ➡今後も子どもたちが「学びたい」、「もっと知りたい」と思えるような授業づくりを続けていきます。
- 人権に関する項目では、「よく当てはまる」という回答が、昨年度に比べ約10%多くなっています。
  - ➡現代的な人権課題を子どもと考えて行くとともに、教職員の人権意識も高めていくよう努めます。

## R3高学年 児童評価

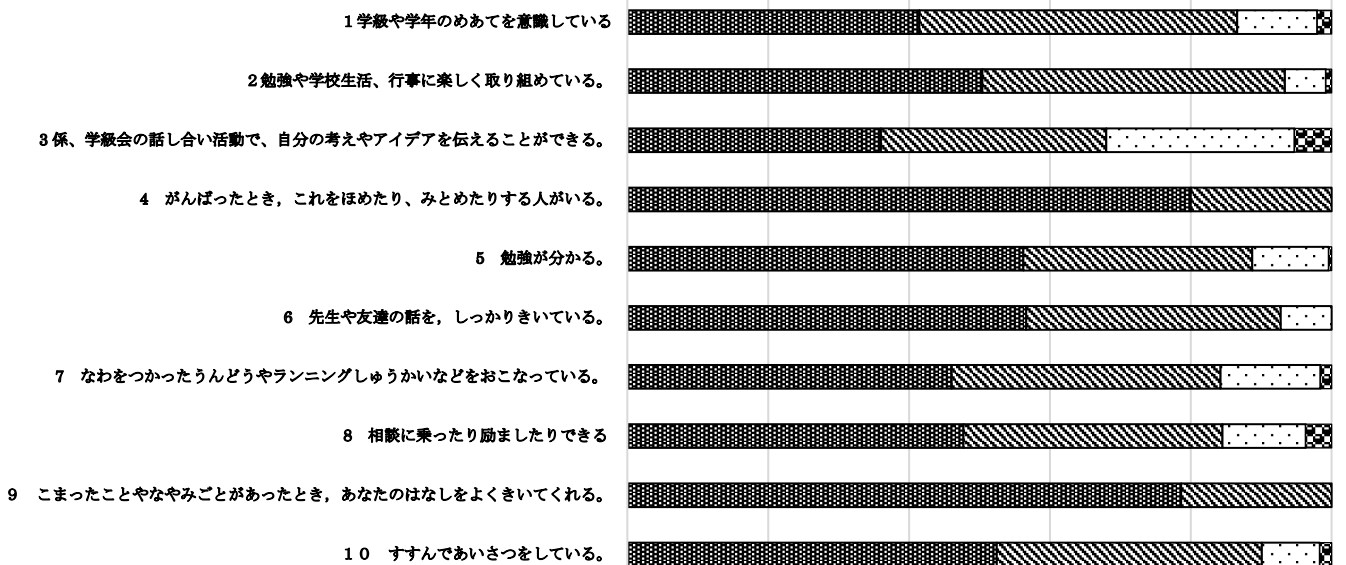
0% 20% 40% 60% 80% 100%



■よくできる ■できる □あまりできない ■できない

## R3低学年 児童評価

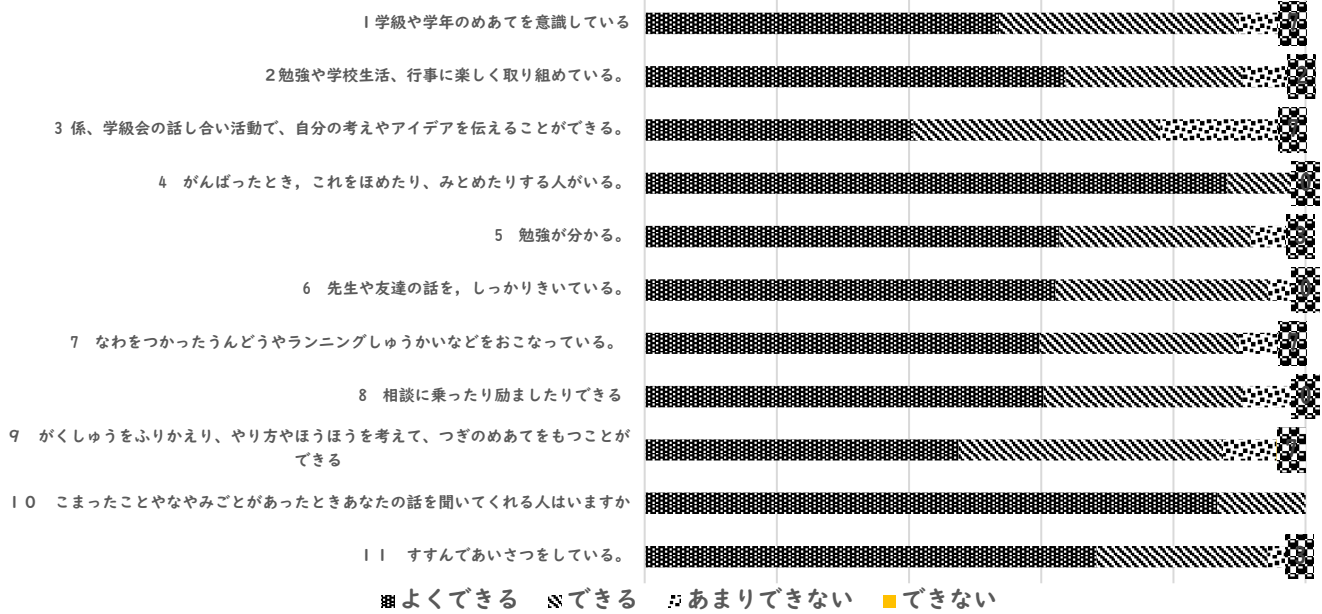
0% 20% 40% 60% 80% 100%



■よくできる ■できる □あまりできない ■できない

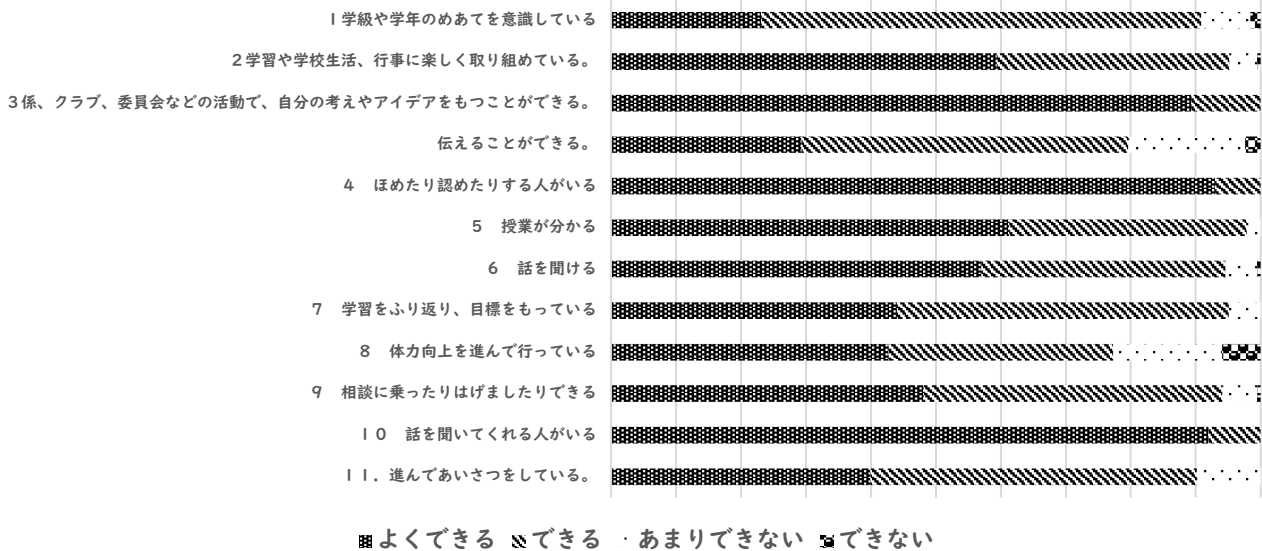
## R4低学年 児童評価

0% 20% 40% 60% 80% 100%



## R4高学年 児童評価

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



### <児童のアンケート結果から>

#### <低学年>

○学級や学年のめあてを意識しているという項目では、よくできると回答している児童が昨年度に比べ約10%多くなっています。また勉強が分かるという項目でも、よくできる、できるという児童の数が85%以上と昨年度に引き続き高い数値を示しています。

➡今後も子どもが目的意識をもった学習・活動を継続していき、さらに「分かる」、「できる」授業を目指します。

#### <高学年>

○自分の考えやアイデアをもつことができるという項目では、昨年度に引き続き、90%の児童がよくできる、できると回答しています。またそれを伝えることができるという項目でも、よくできると回答している児童が約10%、できると回答した児童を含めても同じく約10%増えています。

➡総合的な学習の時間を中心に、問題発見・解決を意識した授業づくりを行った成果だと考えます。今後も学校教育目標をもとに、多様な考えをもったり、発信したり受け入れたりすることのできる力の育成を目指します。